

### 「対話による美術鑑賞」取組報告

今年度の小学校における「対話による美術鑑賞」事業は、6月13日(火)に保谷第一小学校でスタートし、現在までに碧山小学校、向台小学校、田無小学校、保谷第二小学校の計5校で行いました。



今後は、来年3月までに4校の小学校で行う予定です。



向台小学校では、新しい試みとして、武蔵野美術大学と連携し、大学生が制作した実際の美術作品を使って、その作品を制作した大学生も参加し、小学生へ作品の解説なども行いました。作品そのものが持つ力強さなどを

感じる事ができ、子どもたちもいつも以上に興味を持ち、積極的に取り組んでいました。

保谷第二小学校においては、学校での鑑賞授業と併せて、練馬区立美術館でも鑑賞授業を行いました。子どもたちからは「本物の作品を数多く見ることができて嬉しかった」「初めての美術館で緊張したけれど、感動した」というような声が多く聞かれました。

この「対話による美術鑑賞」は、誰もが気軽に楽しむことができるツールです。今後も、小学校や市内のイベントなどでも実施し、まち全体に広げていきたいと考えています。



最新情報は、市ホームページ等で随時お知らせしますので、ぜひご覧ください。

<問合せ>

○この取組に関すること

文化振興課 042-438-4040

◆教育指導課 042-438-4075

不定期連載

### かめしーたのしたのやムラ日記



氷河期が終わり、今と同じく四季がはっきりと巡るようになった縄文時代の秋。したのやムラでは、日中は皆で木の実を集めたり、冬に向けて家の補修をしたり、忙しく働いていますが、長くなっていく夜の時間を、どのように過ごしていたのでしょうか。

犬のりょうの音が遠くまで届く、空気が冷たく澄んだ秋の夕べ、外で遊ぶのが大好きなしーたとのーやも家に入り、自分のお気に入りの居場所に座ります。家の真ん中には、柔らかな火が揺らめく炉があり、その上に置かれた土器の中では栗が茹でられているようです。

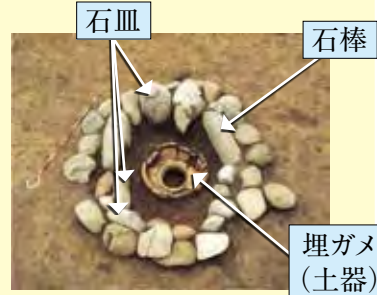
今年も豊作で一安心。陽がよく当たるように木を間引いたりして、きちんと森を管理している成果です。

のーやは、おばあちゃんのたまに、ムラの古いお話をせがんでいます。

民俗事例などを見ると、入り口から炉を挟んだ奥の場は、家の中で最も尊敬されている人が座る場所。そこではおじいちゃんのまがが座り、弓の補修をしながら、孫たちの姿をほほえんで眺めています。

炉には灰をためておくための土器が埋められ、周りには石が並べてあります。現代の囲炉裏のような構造です

その中に、壊れた「石棒」というお祭りの道具の一部が使われている家がありました。石棒は男性の象徴とされていますが、この炉には他にも女性の象徴とされる木の実を粉にするための石皿の破片も使われています。男性と女性の象徴を、神様が宿るとされる火の周りに置くことで、豊穡や子孫の繁栄を祈ったとも考えられています。



◆社会教育課 042-438-4079

©T&K / 西東京市

## 学校給食レシピ

市立小・中学校の給食では、市内で採れた新鮮な野菜を積極的に使用しています。

今年度は、市の栄養士連絡会の取組として、市内の保育園や小・中学校で、地場産農産物を使用した共通のメニューを実施することになりました。各学校でも、「キャベツのカレーポトフ」を11月の献立に取り入れます。

野菜がたっぷり！  
おいしいよ！



西東京市農産物キャラクター めぐみちゃん

#### キャベツのカレーポトフ

〈材料〉4人分

- 豚肉角切り 80g
- ベーコン 1枚
- ソーセージ 2本
- セロリ 1/4本
- 玉ねぎ 小1個
- にんじん 1/4本
- じゃがいも 中1個
- キャベツ 3枚分

〈作り方〉

- ①ベーコンは短冊・セロリはスライス・玉ねぎはくし型・にんじんは少し厚めのいちょう・じゃがいも、キャベツ、ソーセージは食べやすい大きさにする。
- ②豚肉に白ワインをふっしておく。
- ③沸かした鶏がらスープに①②を入れ、野菜が好みの固さになるまで煮こむ。
- ④塩・カレー粉で味付けをする。



- 鶏がらスープ 260ml
- 白ワイン 小さじ1
- 塩 小さじ1/2
- カレー粉 小さじ1

◆学校運営課 042-438-4073

## 身近になる貴重書・絶版書～国立国会図書館デジタルコレクションが図書館で利用できます～

「国立国会図書館デジタルコレクション」とは、国立国会図書館によってデジタル化された国内の資料をWeb上で閲覧できるものです。西東京市図書館は図書館間資料送信サービスに参加しており、個人のWeb端末からは閲覧できない多くの資料(約190万点)も閲覧することができます。

7月8日(土)には国立国会図書館職員の水谷由利子氏を講師としてお招きし、コレクションの使い方やその魅力についてお話いただく講演会を開催しました。この講演会には、小学生から80代まで、幅広い層の方々が参加し、質疑応答では「資料の転用は可能か」「今後どのようにコレクションしていくのか」など熱心な質問が相次ぎました。

### 国立国会図書館デジタルコレクションを使ったレファレンス(調べ物)事例を紹介します。



「扇屋かなめ傘屋六郎兵衛米饅頭始」が見たい。かなり古いものだけど、原本を見たいなあ



安永9(1780)年の書物も、デジタルコレクションで閲覧することができます。(こちらは、ご自宅のパソコンからも閲覧が可能です。)

幼児期に読んだ絵本を探しています。「♪七夕さまは何が好き／竹に短冊 歌が好き」という詩があったと思うのですが・・・

図書館の資料から野口雨情の「七夕さまと歌」と判明。作詞家を手掛かりに調査を進めました。デジタルコレクションを探したところ、『童謡・童画十五人選集』に該当がありました。



◆図書館 042-465-0823